

プロシーディング

副腎静脈サンプリング研究会

原発性アルドステロン症診断の進歩

—ACTH 負荷副腎静脈サンプリング法の診断的意義—

日 時：平成 15 年 5 月 27 日（火）18:00～21:00

会 場：東京女子医科大学 第一臨床講堂

目 的：原発性アルドステロン症の局在診断に実施される副腎静脈サンプリングについて、適応、実施方法、ACTH 負荷サンプリングの意義と結果、判定基準、問題点、困った症例などを自験例を中心として発表、情報交換を行う。

対 象：副腎疾患の診療に従事する内科、外科、放射線科医師

次 第：

はじめに 成瀬光栄 （東京女子医大 第二内科）

キーノートレクチャー

座長 平田結喜緒

西川哲男 （横浜労災病院 内科）

一般演題

ACTH 負荷サンプリングの経験

座長 西川哲男・鈴木洋通

1. 菅野一男¹・姫野佳郎²（武蔵野赤十字病院 ¹内分泌代謝科、²放射線科）

2. 柴田洋孝 （慶応大 内科）

3. 田辺晶代 （東京女子医大 第二内科）

診断に苦勞した症例

座長 小原孝男・大村昌夫

4. 鈴木洋通 （埼玉医大 腎臓内科）

5. 平田結喜緒（東京医科歯科大 体内分子制御学）

6. 沖 隆 （浜松医大 第二内科）

7. 江本直也 （日本医大 千葉北総病院 内科）

8. 方波見卓行（聖マリアンナ医大 代謝・内分泌内科）

情報提供

バイエル薬品(株)

総合討論

座長 平田結喜緒・成瀬光栄

内 科：大村昌夫 （社会保険総合中央病院 糖尿病・内分泌内科）

菅野一男 （武蔵野赤十字病院 内分泌代謝科）

柴田洋孝 （慶応大 内科）

江本直也 （日本医大 千葉北総病院 内科）

外 科：飯原雅季 （東京女子医大 内分泌外科）

放射線科：姫野佳郎 （武蔵野赤十字病院 放射線科）

磯部義憲 （北里大学東病院 放射線科）

まとめ 平田結喜緒 （東京医科歯科大 体内分子制御学）

世話人：成瀬光栄 （東京女子医大 第二内科）(代表)

平田結喜緒 （東京医科歯科大 体内分子制御学）

鈴木洋通 （埼玉医大 腎臓内科）

西川哲男 （横浜労災病院 内科）

小原孝男 （東京女子医大 内分泌外科）

高野加寿恵 （東京女子医大 第二内科）

事務局：東京女子医科大学 第二内科（成瀬光栄）

TEL・FAX: 03-3359-5559/e-mail: mtsnaruse@endm.twmu.ac.jp

共 催：副腎静脈サンプリング研究会・バイエル薬品(株)